



市の木・花・シンボルカラーが決まりました。

市の木

カエデ（モミジ）



旧前原市の木としても広く市民に親しまれているカエデ。市内には、県指定天然記念物である大悲王院の楓（雷山千如寺）、萬龍楓（白糸の滝）をはじめ、浮嶽の大楓（二丈吉井）など、全国に誇れる有名なカエデが多くあります。

夏には鮮やかな緑、秋には深紅の葉が風に揺れ、散った後にも見事なカエデのじゅうたんが広がります。最も四季を感じさせる樹木として、見る人を魅了します。



アドバイザー
平野照実さん
(環境省自然公園指導員)

カエデ（モミジ）は、県内外の多くの人をひきつける雷山千如寺大悲王院の楓や白糸の萬龍楓をはじめ、とても馴染み深い木。いろいろな場所に植樹して、楽しんでほしいと思います。

一方、ハマボウは、雷山川下流域（通称泉州流域）や松末羅漢川など限られた場所にしか自生していない、希少な花。黄色のかわいい花を咲かせる一日花として親しまれています。生態系を守るために、河川への植樹を避け、ご家庭で園芸用として観賞してもらえばと思います。

マンホールの蓋や名刺など、市章と同じようにシンボル的に使ってPRしていくもあれば嬉しいですね。



泉州自然博物園「はまぼう夢のさと」
イメージソングを唄う
司麻 Shimaさん
(シャンソン・タンゴ歌手)

可憐でかわいい、ハマボウの花。泉州のほとりを何度も何度も行ったり来たりしているうちに、「あなたが好きと云つたふるさとはここに」というフレーズが浮かびました。

初恋の人・幼なじみ・子ども…ふる里を離れていった人が帰つて来る、その喜びを歌にした「はまぼうの花」。今では私のオリジナル曲の中で最もたいせつな曲となり、ライブのたびに歌っています。

そんな思い入れのあるハマボウが、このたび糸島市の花に選ばれたことを、とてもうれしく思います。

偶然にも私の名前はShima。これからも「はまぼうの花」を歌い続けていきます。

初恋の人・幼なじみ・子ども…ふる里を離れていった人が帰つて来る、その喜びを歌にした「はまぼうの花」。今では私のオリジナル曲の中で最もたいせつな曲となり、ライブのたびに歌っています。

そんな思い入れのあるハマボウが、このたび糸島市の花に選ばれたことを、とてもうれしく思います。

市の花 ハマボウ



泉川（雷山川の下流域）、松末羅漢川などに自生する、高さ1~4mの落葉低木。7月~8月に黄色い可憐な花を咲かせます。

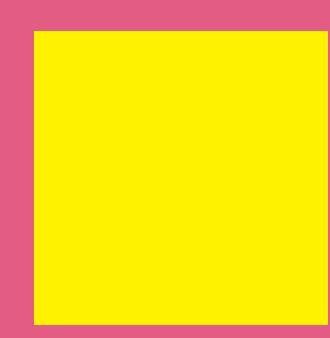
泉川の群落地は全長約1.7km、総本数約730本で、九州でも有数の規模。現在、絶滅危惧種に指定されています。自然環境保護ボランティア団体「泉川はまぼうの会」により、定期的に草刈りやごみ拾いが、また7月には「はまぼう夢まつり」が開催されています。

市の シンボルカラーは

黄色

明るい未来の色、元気が出る色、幸せの色、やさしい・あたたかい色、ハマボウの色…。

たくさんの市民が抱く黄色のイメージはどれも前向きなもの。シンボルカラー・黄色のように、みなさんが糸島市を元気に発展させていきましょう。



選考委員一覧	
イメージソング選考委員	
<ul style="list-style-type: none"> 木村 英子 (糸島市小学校教科等研究協議会音楽部会) 坂本 美紀子 (糸島市中学校教科等研究協議会音楽部会) 本多 哲郎 (唄人羽) 安岡 信一 (唄人羽) 吉村 真理子 (いとしまブランド推進委員) 	

(上段左から) 安岡さん、本多さん
(下段左から) 坂本さん、木村さん、吉村さん



糸島市経営企画課
岡 祐輔主任

こんな糸島のシンボルたちがみんなさんの郷土愛を育み、糸島を盛り上げるきっかけをつくってくれると願っています。

市の中と花は糸島の特色とみなさんの思いがたっぷり。黄色は元気、幸せ、やさしい・糸島カラーにぴったりです。

愛して、
そして活用して

テレビドラマの主題歌に出でてきそうなイメージソング。糸島の歴史、文化、豊かな自然、そして人々の絆の深さをひしひしと感じる歌です。地域や学校でカッコよく歌ってください。

イメージキャラクターはまさかの竜。たくさんの魚や野菜を扱いながら誕生しました。ゆるいのか、ゆるくないのかといったら…お任せします。

市の中と花は糸島の特色とみなさんの思いがたっぷり。黄色は元気、幸せ、やさしい・糸島カラーにぴったりです。